

## 平成28年9月三木市教育委員会（定例会）会議録

### ◇ 日 時

- 1 開 会 平成28年9月21日（水）午後2時00分
- 2 閉 会 平成28年9月21日（水）午後5時30分

### ◇ 場 所 三木市役所 5階 大会議室

### ◇ 会 議

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会議録の承認
- 4 議 案  
報告第9号 平成29年度に使用する学校教育法附則第9条に規定する教科用図書等の採択について  
議案第12号 平成27年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書について
- 5 協議事項  
協議事項10 第2期三木市教育振興基本計画の策定について  
協議事項11 平成27年度における認定こども園及び保育所、子育て支援並びに児童福祉に係る教育委員会事務局職員による補助執行の市長への報告について
- 6 報告事項
- 7 その他  
次回教育委員会定例会の開催日時について
- 8 閉 会

### ◇ 会議に出席した者の職氏名

教育委員	1番	委 員 長	里 見 俊 實
	2番	委員長職務代行者	水 島 慶 子
	3番	委 員	井 口 徹
	4番	委 員	石 井 ひろ美
	5番	委員（教育長）	松 本 明 紀
事務局		教育企画部長	西 本 則 彦

こども未来部長	永尾勝彦
こども未来部参与	岩崎恵一
教育政策課長	大西真一
教育環境整備課長	貞松保夫
文化スポーツ振興課長	堀内基代
図書館長	伊藤真紀
学校教育課長	横田浩一
教育センター所長	大東豊
就学前教育・保育課長	成瀬拓生
参与兼企画調整課長	藤原幸彦
市民協働課長	大江雅弘
人権推進課長	與倉秀顕
教育政策課主査	五百蔵一也
教育政策課主任	橋本祥子

傍聴者 0人

\*\*\*\*\*

### 1 開 会

委員長が、平成28年9月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

\*\*\*\*\*

### 2 会議録署名委員の指名

委員長が、本日の会議の会議録署名委員に、水島委員と井口委員を指名した。

\*\*\*\*\*

### 3 会議録の承認

委員長が、平成28年8月臨時会（4日開催）の会議録について委員に諮り、全員一致で承認された。また、平成28年8月定例会（17日開催）の会議録について委員に諮ったところ、井口委員から一部表現について修正を求める発言があった。委員長がこのことについて委員に諮り、全員一致で承認された。

\*\*\*\*\*

#### 4 議 案

【報告第 9 号】 平成 29 年度に使用する学校教育法附則第 9 条に規定する教科用図書等の採択について

○横田学校教育課長が次のように説明した。

平成 29 年度に使用する学校教育法附則第 9 条に規定する教科用図書等の採択について、緊急を要したため、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第 4 条 3 項の規定により、臨時に代理をしたので、同条第 4 項の規定により報告し、その承認を求める。文部科学省の検定本の中から、特別支援学校、特別支援学級で使用する教科用図書について、別冊のとおり選定している。

(井口委員) 変更理由に記載が無いのは、従来と同じ教科書を選定したという事か。

(横田学校教育課長) そのとおりである。変更が無い場合であっても、毎年兵庫県教育委員会へ報告を上げる必要があるため、今年度は空白となっている。

(里見委員長) 一覧だけでは分かりにくいいため、今後は選定の経緯を載せてもらいたい。

委員長が、報告第 9 号について採決を行い、原案のとおり承認された。

【議案第 12 号】 平成 27 年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書について

○大西教育政策課長が次のように説明した。

平成 27 年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書について、地方教育行政の組織及び運営に

関する法律第26条の規定により、下記のとおり報告書を作成し、市議会へ提出するとともに、公表することについて、委員会の議決を求める。前回の8月定例会でご協議いただき、その際のご指摘を基に修正した。「はじめに」の中で、平成27年7月にオープンした市立中央図書館についての記載を追加した。また、「態度を養う」という表現について、「心を養う」と修正した。65頁以降は、外部評価者による評価を加えている。概要版には、「はじめに」を追加した。内容は本編を抜粋したものである。

(水島委員長職務代行者) 外部評価も加わり、引き締まった印象である。ふるさと学習について、三木音頭に関する記載もあり、三木らしい評価のものがまとまっていると感じる。

(井口委員) 外部評価の先生は、資料を丁寧に見てくださっており、評価も高く嬉しい限りである。しかし、評価の中に、平成28年度から配置しているスクールソーシャルワーカーが、平成27年度から配置しているとの記載が見受けられるので、修正を要する。

(里見委員長) 24頁の「イ 生徒指導体制の確立」の記載の中で、「今年度よりスクールソーシャルワーカーを市内2中学校に配置し」とある。この記載により、外部評価の先生の誤解が生じたのではないか。この点検・評価報告書は平成27年度の事が中心であるため、時系列をはっきりさせておく必要がある。

(石井委員) 18頁の「エ 特定教育・保育施設の評価及び監査」の「三木市独自で定めた評価の基準」は評価の程度を見るための指標があるのか。

(成瀬就学前教育・保育課長) A B Cの記号を使用して、到達段階を示すものであるため、詳細を追記する。

(里見委員長) 同頁に特定教育・保育施設を対象に、書面監査や実地監査を実施した旨の記載があるが、公表はいつする予定なのか。条例では監査をすれば公表すると市民に約束している。公表していないことは、幼保一体化計画を推進していくことが停滞するこ

とになる。保護者の中には、監査の結果を見てどこに預けようか決める方もいるであろう。安心して預けていただくためにも、来年度の募集までには必ず公表することを要望する。

(成瀬就学前教育・保育課長) 評価及び監査については、どういう形で公表するのか、現在保育協会と調整中であり、できる限り早くという認識である。

(松本教育長) 担当から具体的な園名の記載も無い、包括的な公表案が示されたが、各園ごとに評価したものを公表すべきだと差し戻している。公表が遅れることは、幼保一体化の推進にブレーキがかかることは認識しており、各園の評価内容をどのように公表するのか詰めているところである。11月半ばには、来年度の入園募集が始まるので、10月半ばがリミットだと認識している。

(里見委員長) 19頁には、各園ごとの定員が載っているが、年齢別の人数が載っていない。20頁には、公立の幼稚園のみ実数が載っており、両頁に整合性がないため、修正を要すると感じる。

また、概要版の1頁「I 教育委員会の活動状況」には、ほとんどが教育委員の活動状況に関する記載となっているため、教育委員会事務局の組織や総事業費についての全体像を、追記してもらいたい。

委員長が、議案第12号について採決を行い、原案に一部修正を加え、可決された。

## 5 協議事項

### 【協議事項10】第2期三木市教育振興基本計画の策定について

○大西教育政策課長が次のように説明した。

前回の8月定例会でご協議いただき、その際のご指摘を基に修正した。全般にわたり、用語の解説として注釈を加えた。14頁の中で礼を正すことや、遵法精神に関する記載が無いとご指摘をいただいたが、教育目標に関する記載の中で、そのような趣旨を盛り込んだ表現があるため、追記する必要は無いと考える。16頁の「重点

目標Ⅰ「子ども一人一人の力を伸ばします」では、「0歳から15歳までの子どもたちの切れ目のない教育・保育を推進します」という文言を追加し、今後の三木市の教育の方向性を示した。45頁以降は、「第5章資料編」として、第2期教育振興基本計画の体系図、教育基本法を掲載した。また、本編を基に、概要版を作成した。

今後は、10月の定例会で再度ご協議いただき、10月後半から11月後半にかけてパブリックコメントを実施し、意見を集約した上で、12月の定例会で議案として提出させていただき、計画策定の予定である。

(大東教育センター所長) 8月定例会の際に水島委員から提案のあった、1人1台のタブレットを導入したIT授業については、現時点で国において効果的なモデル事業が示されておらず、広がりはないため、今回の計画の中では盛り込まない方向で考えているので、補足する。

(水島委員長職務代行者) 22頁に「2我が国や郷土の伝統、文化に関する教育の推進」の記載の中で、三木音頭や新吉川音頭のことにも触れられているが、実際に子ども達がどれほど関心があるのかという思いがある。

(里見委員長) これからは地域間競争の時代である。三木で育ったことを誇りに思い、愛着を持ってもらえるような教育を実践していかなければならないと感じる。

(井口委員) 14頁の中で、自律心という言葉を入れてもらいたい。教育基本法第2条第2項にも「自主及び自律の精神を養う」という文言があり、この言葉を重要に扱うべきではないかを感じる。

(里見委員長) 「はじめに」の中で、平成24年7月に策定した第1期三木市教育振興基本計画の後に、文化振興ビジョン及びスポーツ振興ビジョンを策定したとの記載があるが、時系列がおかしいと感じる。「策定し」では誤解を招くので、「則り」や「を受けて」とすべきで。

また、文化振興ビジョン及びスポーツ振興ビジョンは7、8年

前のものであるため、色々な要素を踏まえ、見直しをしているはずだが、今の時代にあったものでこの記載のままでいいのか、検討すべきと感じる。

(堀内文化スポーツ振興課長) 文化振興ビジョンは、平成21年5月に策定され、概ね平成30年を目標として振興を図ることになっているが、現在は「歴史・美術の杜構想」ができているため、こちらの基本計画の方で進んでいると考えている。

(里見委員長) 整合性を図ってもらいたい。次に、33頁の「2 望ましい教育環境の検討、整備」の統廃合についての記載であるが、議会での答弁も踏まえ、32年度までの5年間に検討するということを明確にすべきではないか。点検・評価報告書の外部評価にも、小規模校や学校の適正規模、配置の検討について、「市民の関心が高く、不安感を与える難しい政策課題を取り上げ、明確で具体的な政策目標を提示しつつ、長期的な展望を見通すことができる優れた内容になっている」とあり、踏み込んだ記載が必要であると感じる。

(松本教育長) 教育大綱を受けての教育振興基本計画であるため、統廃合について、踏み込んだ記載をしないよう意識していたが、平成28年3月の教育大綱策定から、次に進んでいるので、教育委員会としての考え方を示すのか、市長部局とも調整し、検討する必要がある。

(西本教育企画部長) 教育大綱で統廃合について、5年間はしないと明記されたということは、総合教育会議の中で5年後の次の方針が示されることを想定しているため、統廃合という言葉が独り歩きしないよう、「児童にとって望ましい教育環境」という言葉をあえて使用している。また、総合教育会議での方針は、行政と教育委員会が一体となって出すものであるため、教育振興基本計画で先走って記載するのではなく、歩調を合わせるためにもこのような記載とした経緯がある。

(里見委員長) 教育振興基本計画は、市長部局も含んだ策定委員会を

構成しており、市長部局と一体となって取り組む体制になっているため、点検・評価報告書の外部評価や、議会答弁を踏まえた内容にすべきである。

また、33頁の「1 小規模校のデメリットの解消」だが、デメリットばかりが強調されているように感じる。小規模校を残している現状を考慮し、小規模校としてのメリットをどう生かすかということに記載すべきであると感じる。

(石井委員) 同感である。「デメリットの解消」と書かれると、デメリットにばかり注目がいく。タイトルとしてもその言葉は使用せず、メリットを生かすような文言に修正すべきと感じる。

**【協議事項11】平成27年度における認定こども園及び保育所、子育て支援並びに児童福祉に係る教育委員会事務局職員による補助執行の市長への報告について**

○大西教育政策課長が次のように説明した。

市長の権限に属する事務の補助執行に係る教育委員会会議での取扱い基準第4条により、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの補助執行の状況を報告する。認定こども園及び保育所に関することについては、就学前教育・保育施設の認可申請及び届出等12項目について報告する。次に、子育て支援に関することについては、みきっ子未来応援協議会等9項目について報告する。また、児童福祉に関することについては、家庭児童相談事業等5項目について報告する。

(石井委員) アフタースクールの状況で、入所児童数の内訳に高学年はあるが、低学年の記載が無いのはなぜか。

(永尾こども未来部長) 平成26年度までは、原則小学1年生から小学3年生までが入所できていたが、平成27年度から全学年の希望される児童が入所できるようになった。最近では高学年の児童の入所が増加傾向にあるため、このような記載をした。

(里見委員長) 補助執行により事業数が増え、今までの倍ほどの予算

規模を執行していることを総論で述べるべきである。また、事業について、どのような効果、課題及び意見があったのか、報告において総括すべきである。

(大西教育政策課長) ご指摘を基に修正する。

## 6 報告事項

### (1) 教育環境整備課報告事項

○貞松教育環境整備課長が次のように報告した。

まず、認定こども園・学校の施設整備について報告する。認定こども園整備事業として、別所認定こども園外構整備工事は11月30日に完了予定である。(仮称)緑が丘認定こども園整備工事及びよかわ認定こども園整備工事は計画どおり進行している。学校耐震化事業として、緑が丘東幼稚園、自由が丘幼稚園及び広野幼稚園の園舎耐震化工事は完了した。公立の幼稚園は、これで全ての工事が完了したことになる。三樹小学校、緑が丘東小学校、自由が丘東小学校及び緑が丘中学校の非構造部材耐震化工事は完了した。学校施設整備事業として、自由が丘東小学校校舎紫外線予防対策工事は完了した。広野小学校、三木中学校及び三木東中学校の工事については計画どおり進行している。

次に、学校給食施設の整備について報告する。口吉川学校給食共同調理場施設撤去工事は完了した。広野小学校給食調理場増改築工事は10月17日に完了予定である。

### (2) 文化スポーツ振興課報告事項

○堀内文化スポーツ振興課長が次のように報告した。

8月31日、第1回みき歴史資料館協議会を開催し、後期と平成29年度の事業計画案を協議した。9月16日、第1回市史編さん委員会を開催し、新三木市史編さんの事業概要や基本計画について協議した。今年度中に専門委員会を立ち上げ、徐々に活動を開始していく予定である。

今後の予定として、10月1日から11月20日まで、みき歴史資料館で、企画展「三木の屋台資料展」～大宮八幡宮と秋季例大祭～を開催する。それに伴い、10月30日、特別講演会として「他地域との比較から見た三木のタイコと祭り」を開催する。10月2

3日、歴史ウォーク「東吉川の歴史を訪ねて」を開催する。9月18日から10月23日まで、堀光美術館で特別展「河東碧梧桐 所の世界」を開催する。10月8日から10月16日、墨華香るまちフェスティバル第32回みなぎの書道展を吉川総合公園パストラルホールで開催する。

### (3) 図書館報告事項

○伊藤図書館長が次のように報告した。

8月22日から8月24日、市内の小学5、6年生9名が参加し、吉川図書館、青山図書館、中央図書館において、1日図書館員を実施した。8月27日、吉川図書館でぬいぐるみのお泊り会を実施した。夏休み期間中は、大勢の方の利用があり、「夏休み自由研究ヒントカード」や「調べ学習のしおり」の利用が昨年度と比べ1.5倍であった。

今後の予定として、定例事業の他、9月26日、吉川健康福祉センターで親子クッキング&おはなし会を開催する。

### (4) 市民協働課報告事項

○大江市民協働課長が次のように報告した。

平成27年度社会教育及び生涯学習に関する市民ふれあい部市民協働課による補助執行事務について報告する。

社会教育委員会は、平成27年9月17日と平成28年3月16日に開催し、社会教育施策の推進、平成27年度の事業実績及び平成28年度の事業計画について協議を行った。

公民館運営審議会は、平成27年9月24日と平成28年3月22日に開催し、平成27年度の各公民館事業方針、事業実績、平成28年度の活動方針等の協議を行った。

生涯学習の推進について、10公民館で生涯学習講座を実施した。乳幼児学級では、乳幼児と高齢者の世代間の交流を図ることができた。また、地域間の交流も図ることができた。みっきい生涯学習講師派遣事業の講師の登録者数は90人、派遣回数は64回であった。主に小・中学校のPTAや、アフタースクールからの派遣依頼に応じた。

地域人権学習の推進について、住民学習や指導者・リーダー研修等を各地域や自治体で実施した。

社会教育団体の育成について、連合婦人会として、防災訓練や子どもの見守り活動、県の婦人会活動等に取り組んだ。地域によっては縮小が続いているところもあるため、各公民館で、女性の地域リーダーの育成を図る講座を開催する等の取組を予定している。

まなびの郷みずほについて、大学の学生数は205人、大学院の学生数は32人となっている。平成26年度と比較して、入学者数が大幅に減少しており、従来通りのPRだけではなく、団体への声掛けや学生が主体となった活動を行う等、大勢の方が関わり増員を図る活動を実施した。まなびの郷みずほの活用については、「まなびの郷みずほ活用連絡会」が主体となり、交流キャンプやふれあい昼市を開催した。

別所ふるさと交流館について、管理運営は、地域の管理団体「さとの会」に委託し、事業を展開し、地域の活性化を図っている。会員の増員が課題であり、さらなる組織強化や地域活性化につながる活用策の充実に取り組む必要がある。

福井コミュニティセンターの整備について、多様な世代のコミュニティ活動の拠点施設として、また、災害時には対象地域住民約250人収容可能な避難場所として整備を行った。

(石井委員) 福井コミュニティセンターの利用実績について問う。

(大江市民協働課長) 平成28年7月17日のオープン以降、7月は189人、8月は371人の利用があった。登録団体は現時点で7団体である。

(里見委員長) 社会教育団体では、連合婦人会のみの記載となっているが、その他の社会教育団体やNPO法人等の把握はどのようになっているか。

(大西教育政策課長) 現状としては、詳細に把握できていない。

(里見委員長) 数多くある団体について、どのような活動をしているのか、教育委員会の社会教育の大本を主管している課として、把握しておくべきであると感じる。

(松本教育長) 各課ごとに把握している団体があり、縦割り行政の悪い所である。教育委員会として把握に努めるべきという認識である。

(西本教育企画部長) 市民ふれあい部や産業部門と連携し、把握に努める。

(5) 学校教育課報告事項

○横田学校教育課長が次のように報告した。

第6回校園長会を9月6日に開催した。8月22日から26日にかけて、小学校高学年60名が参加し、イングリッシュキャンプを実施した。8月27日、三木高校と国際交流協会の共催としてキッズイングリッシュ「英語暗唱大会」を開催し、38名が参加した。9月1日から各校で2学期が始まり、小学校ネット利用教室、三木市科学作品展、自然学校、市内中学校の体育祭が行われた。

今後の予定として、9月22日から各小学校、幼稚園で運動会が開催される。9月25日、三木特別支援学校ふれあいフェスティバルが開催される。10月1日、三木市中学校新人大会、10月4日、6フレンドリーウォークが開催される。

(6) 教育センター報告事項

○大東教育センター所長が次のように報告した。

教育センターの事業では、専門研修講座を5回開催した。今後の予定として、専門研修講座は3回、適応教室関係は、9月30日に兵庫教育大学こどもフェスタへの参加、10月中旬にデイキャンプを開催する。

青少年センター事業では、ネット見守りパトロールで7月27日に要注意事項が1件であった。9月16日、青少年健全育成ポスター審査会を開催した。今後の予定として、10月に大宮八幡宮と岩壺神社の特別補導を実施する。

(7) 就学前教育・保育課報告事項

○成瀬就学前教育・保育課長が次のように報告した。

9月1日、第6回三木市保育協会理事会を開催した。第三者評価を9月9日に志染保育所、9月12日に緑が丘東幼稚園で実施した。

9月7、9、11日に幼保一体化計画説明会を開催した。9月12日以降から年末にかけて、民間の認定こども園を対象に人権研修を行う。9月14日、保育協会と共催の監査研修を開催した。9月18日、緑が丘4者協議地元説明会を開催した。

今後の予定として、10月広報で平成29年度の園児・児童募集案内を掲載する。10月5、6日に認定こども園、保育所入園の申込書配布並びに聞き取り調査を実施する。11月15、16日に小規模保育施設を含めた、受付を開始する。

(里見委員長) 請願が色々出ているが、幼保一体化計画の見直しがあった園について、再度説明してもらいたい。

(永尾こども未来部長) 三樹幼稚園は、平成30年度末で閉園予定であったが、平成35年度末まで延長となった。志染保育所は、平成33年度末で閉園予定であったが、平成35年度末まで延長となった。小規模保育施設を平成29年から35年度末にかけて、第1園区内に5か所設置する。幼保一体化計画説明会では、保護者や地域の方から多くの要望、意見をいただいている。請願採択については、受け止めて然るべき対応をしていく。

(里見委員長) 第2園区から第1園区に入園調整をしている園児が多くいるが、あまりに緩く調整を行うと、小学校と就学前施設との連携が円滑にいかず、園区を決めた意味が無いのではないかと感じる。第2園区から第1園区に流れている原因について問う。

(永尾こども未来部長) 園区越えをしている園児は100名である。第2園区から第1園区に入園している園児は160名、第1園区から第2園区に入園している園児は60名あり、その差引の数字となっている。第1園区には、広野地区があり、自由が丘地区と隣接しているため園区越えが起こることも原因の1つに考えられる。

(石井委員) 保護者の中には、住まいは第2園区にあるが、実家が第1園区にあり、仕事の都合上迎えに行くことが厳しく、実家の父母にお願いするために、園区越えをしている方もいらっしゃる。

聞いたことがある。

(里見委員長) 幼保一体化計画を策定した時はそこまで見越せていなかった。現実的に差が出てくれば、実態に応じて個別に見直しをすることは当然である。

(8) 子育て支援課報告事項

○永尾こども未来部長が次のように報告した。

平田小学校より少人数指導等の実施のため教室が不足するとの相談を受けたことから、実施しているアフタースクールについて、平成28年3月に閉園した平田幼稚園の園舎を改修し、移転するための耐震補強工事及び水回り改修等を実施している。工期は9月9日から11月30日までである。12月中に引っ越し作業を行い、平成29年1月から運用を開始する予定である。

7 その他

次回教育委員会定例会の開催日時について

委員長が、次回の教育委員会定例会の開催予定日時について諮り、平成28年10月19日、午後2時00分から開催することを決定した。

\*\*\*\*\*

8 閉 会

委員長が、平成28年9月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。